

沖縄市交通拠点まちづくりに関する 住民等意向調査について



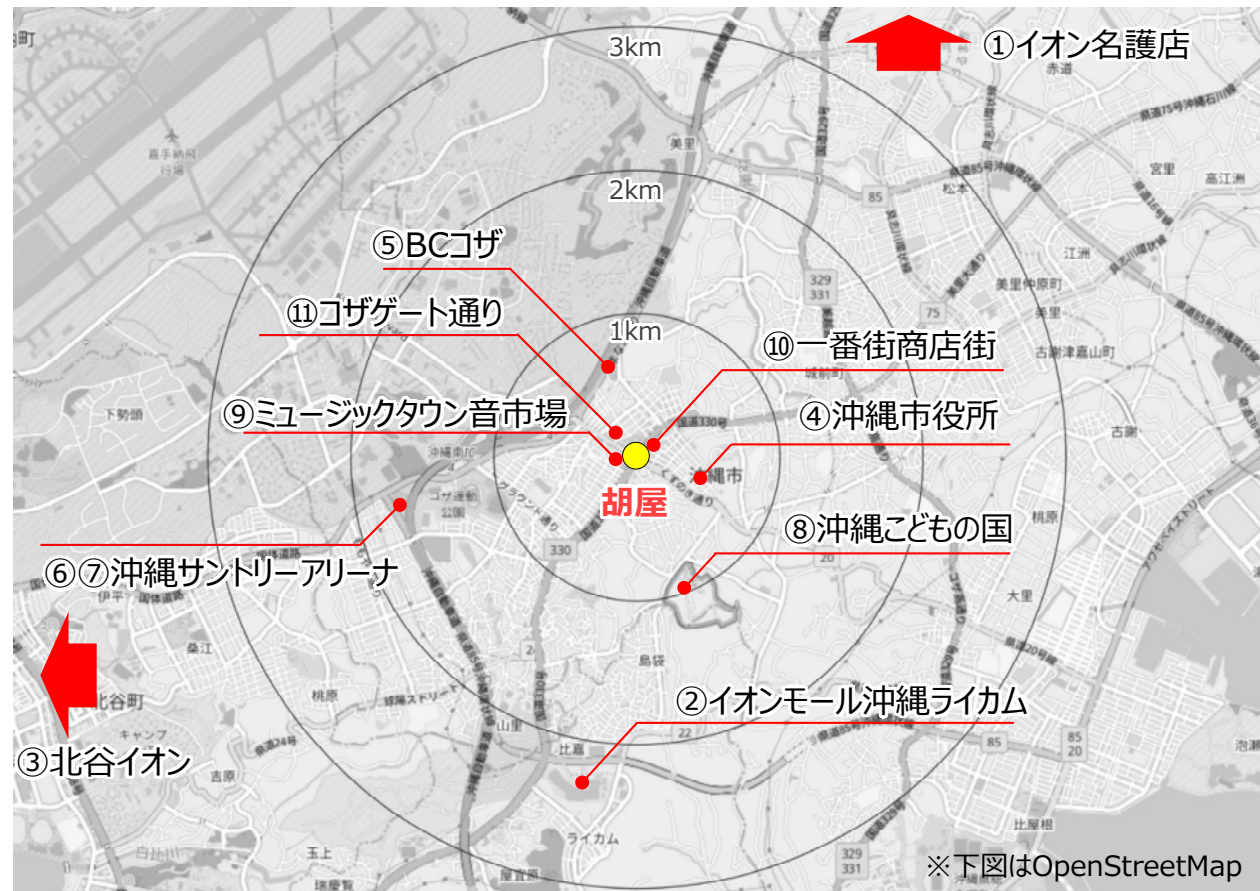
2026/3/9

取り組みの趣旨

- 胡屋・中央地区において、交通ターミナルを活用し、誰もが快適に移動しやすい都市の実現、中心市街地の活性化、そして本島中部圏域全体の振興につながる交通拠点づくりを進めているなかで、交通拠点まちづくりの推進に向け、胡屋・中央地区に来訪する方々からのご意見をお聞きするため、「交通拠点まちづくりに関する住民意向調査（オープンハウス）」を実施しました。
- 来訪者から頂いたご意見を参考に、沖縄市交通拠点まちづくりの検討を進めていきます。

オープンハウスの実施場所・実施日及び実施時間

実施場所	実施時期	施設種類
①イオン名護店	週末	商業施設
②イオンモール沖縄ライカム	週末	商業施設
③北谷イオン	週末	商業施設
④沖縄市役所	平日	官公庁舎
⑤BCコザ（市立図書館・ハローワーク等）	平日	公共施設
⑥沖縄サントリーアリーナ （IT・DX展示商談会（リゾテック））	平日	イベント 会場
⑦沖縄サントリーアリーナ （琉球ゴールデンキングスホームゲーム）	週末	イベント 会場
⑧沖縄こどもの国（動物園）	週末	公共施設
⑨ミュージックタウン音市場	週末	広場
⑩一番街商店街内	週末	交流施設
⑪コザゲート通り（沖縄国際カーニバル）	週末	イベント会場



オープンハウスに使用したパネル

- 交通拠点の整備に関する情報提供、交通拠点の整備によるライフスタイルの変化、全国各地で導入されているモビリティサービスの紹介といった内容でパネル作成し、掲示しました。

日常の移動について、みなさまのご意見をお聞かせください！

～みんなで考えよう 胡屋・中央地区の交通の未来～



【報告】

- 胡屋・中央地区において、交通ターミナルを構築し、誰もが快適に移動しやすい都市の発展、中心市街地の活性化、そして胡屋・中央地区全体の発展につながる交通ネットワークを築いています。
- この取り組みは、国・県・関係機関、そして地域の皆さんと共に、50年先の未来を築いていくための一歩です。より良い未来を築くために、皆さまのご意見をぜひお聞かせください。

Webアンケートからもご意見を伺いたいです。ご協力よろしくお願いいたします。



沖縄市 国際文化観光都市
OKINAWA CITY

交通拠点の整備に関する情報提供

交通拠点の整備を検討しています

・ 胡屋地区は、今後ますます「胡屋の交通拠点整備推進構想」を策定しました。
・ 誰もが快適に移動しやすい交通環境の構築を目指して、交通拠点の整備は改めて取り組んでいます。

交通拠点整備推進構想（案）

胡屋地区：K.O.Z.A.のみならず、周辺に居住する方にも利用しやすい交通拠点の整備を推進し、胡屋地区全体の発展に貢献する。

交通拠点整備推進構想（案）	整備の方向性
<ul style="list-style-type: none"> 【胡屋エリア内】 スポーツ施設、観光施設、商業施設、公共施設、教育施設、文化施設、住宅施設、その他公共施設 【胡屋地区周辺】 公共施設、商業施設、住宅施設、その他公共施設 	<ul style="list-style-type: none"> 胡屋地区内 胡屋地区周辺 胡屋地区と周辺地区との連携 胡屋地区と周辺地区との連携

【整備の方向性】

胡屋地区内を中心とした胡屋地区では、交通ターミナルを中心に、周辺に主要施設を結び、自給性を高める予定です。



胡屋地区外、交通ターミナルを中心に、胡屋地区と周辺地区との連携、胡屋地区と周辺地区との連携を推進します。



将来、胡屋・中央地区が変わったら、移動の仕方はどうなるだろう？

～若者の場合～

【現在】



- ミュージックタウンのフェス、琉球ゴールデンキングスのゲーム、本日はお酒飲みながら楽しみたい。
- でも車で来てから、いつも会場一コソで二次会をしたいのは、朝の道が長い。
- 友達まで遊んだあと、安心して帰れる方法があれば最高なのに。
- タクシーは高いし、バスは遅いけど...

【目指す将来】



- キングス観戦後、仲間とコソで飲み会にきたら！
- 多少遅くとも、「夜間バス」で各所へ帰れる！

交通拠点の整備によるライフスタイルの変化

将来、わたしたちの移動を支えるモビリティサービスは何が必要だろう？！

■デマンド交通



- 胡屋地区や周辺地区、あるいは胡屋地区の周辺地区に、デマンド交通を導入することで、胡屋地区全体の発展に貢献します。
- バスよりも柔軟なルート設定が可能で、胡屋地区の発展に貢献します。

■グリーンスローモビリティ



- 胡屋地区や周辺地区、あるいは胡屋地区の周辺地区に、グリーンスローモビリティを導入することで、胡屋地区全体の発展に貢献します。
- バスよりも柔軟なルート設定が可能で、胡屋地区の発展に貢献します。

■シェアサイクル



- 胡屋地区や周辺地区、あるいは胡屋地区の周辺地区に、シェアサイクルを導入することで、胡屋地区全体の発展に貢献します。
- バスよりも柔軟なルート設定が可能で、胡屋地区の発展に貢献します。

■電動キックボード



- フォアキャストと併用、電動キックボードを導入することで、胡屋地区全体の発展に貢献します。
- バスよりも柔軟なルート設定が可能で、胡屋地区の発展に貢献します。

■新小型モビリティ



- 胡屋地区や周辺地区、あるいは胡屋地区の周辺地区に、新小型モビリティを導入することで、胡屋地区全体の発展に貢献します。
- バスよりも柔軟なルート設定が可能で、胡屋地区の発展に貢献します。

■沖縄市コミュニティバスの社会実験も実施しています！



- 胡屋地区や周辺地区、あるいは胡屋地区の周辺地区に、コミュニティバスを導入することで、胡屋地区全体の発展に貢献します。
- バスよりも柔軟なルート設定が可能で、胡屋地区の発展に貢献します。

新たなモビリティサービスの紹介

※日常の移動とは

市民が生活圏内において、平日であれば就業・就学・医療など、休日であれば商業・余暇活動などを行うために発生する移動を定義した

オープンハウスの実施結果

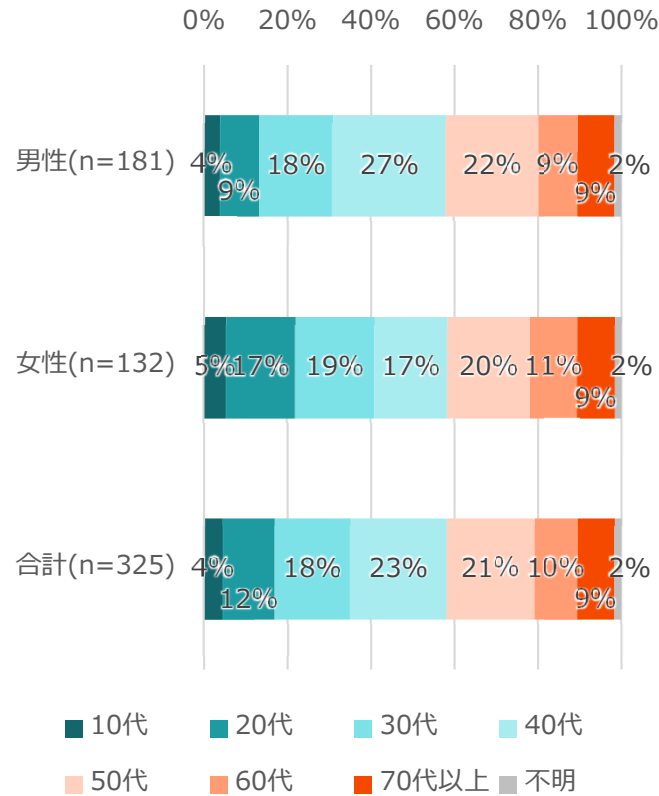
①回答者の属性

- 収集できた意見数は全体で325件で、うち30件がwebアンケートによる回答でした。
- 回答者の年齢は、幅広い年代から大きな偏りなく取得できました。
- 自動車の利用状況は、「免許を持っていて、日頃運転している」が約8割でした。

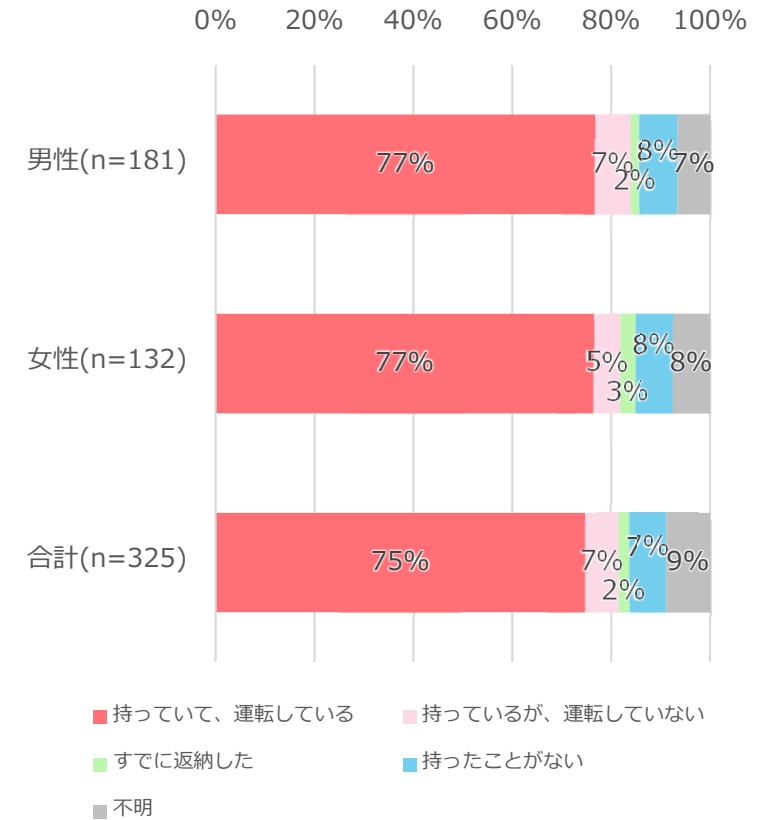
■実施場所別の意見数

実施場所(実施日)	意見数
イオン名護(11/1土)	18
イオンライカム(11/2日)	19
北谷イオン(11/8土)	25
沖縄市役所(11/10月)	26
BCコザ(11/11火)	18
沖縄アリーナ(リゾテック) (11/13木~14金)	119
沖縄アリーナ(キングス)(11/15土)	10
こどもの国(11/16日)	21
ミュージックタウン(11/17月)	8
ゲート通り・商店街(11/22土)	31
ウェブ回答	30
総計	325

■回答者の年齢



■自動車の利用状況



オープンハウスの実施結果

②オープンハウスで得られた主な意見

■ 困っていることに関する意見（抜粋）

■ 時間に関する意見

- バスは、時間通りに来ない時がある。渋滞が多く、いつ着くのか分からない。
- バスを利用したいが、バスが時間通りに来ない。本数が少ない。余裕をもって出発しても出勤時間に遅れることがある。帰りも時間がかかり、次の行動に影響する。
- 行きたい時間にバスがなく、徒歩になってしまう。
- 休日も飲んで帰れない。平日、飲み会の帰りのバスがない。

■ 行き先に関する意見

- 南部に行きにくい。
- 那覇や浦添などの会社に勤めたいが、バスだと行ける範囲が限られる。
- 沖縄市は駐車場が少ない。いつも車でいっぱいになっている。沖縄市の大型施設は駐車場がほとんど満車になるのでどうにかして欲しい

■ 移動環境に関する意見

- 待ち時間長いから快適に待てる環境があると良い。
- ベビーカーでも使いやすい公共交通になると嬉しい。
- バス停周辺にコインロッカー等ないから、バスの中に荷物保管できる場所がほしい。

■ その他の意見

- バスの情報をどのように情報収集したらいいかわからない。
- バスの時間が分からない。バスを使うにしても、仕組みが複雑で、乗降の仕方もわからない。
- 料金を利用しやすい金額に欲しい。駐車料金よりバス代のほうが高い。

■ 将来の生活に関する意見（抜粋）

■ 時間に関する意見

- 出かけた時間、行きたい場所へ出かけられるようになると良い。

■ 行き先に関する意見

（場所）

- 目的地まで直接行ける公共交通があると良い。
- 歳をとっても遠くに出かけたい。いつまで自動車で移動できるか不安になってきている。

（駐車場）

- 老朽化した建物を、駐車場にすれば良いのではないか。

■ 移動環境に関する意見

- バス停に屋根がほしい。バス停の環境整備、屋根、待ち時間を改善してほしい。

■ その他の意見

- アプリなどで状況が分かれば、自分で時間調整出来るので、乗りやすい。
- 運賃の設定もいろいろあると良い。1000円乗り放題とか。100円バス。無料バス。

来訪者から得られた主な意見から
得られた意見ニーズを抽出

オープンハウスの実施結果

③移動に対するニーズ

- 来訪者から得られた意見を体系的に整理すると、移動時間に関すること、行先（場所）に関すること、公共交通（路線バス）に関する事で、移動ニーズがあることがわかりました。

大分類	困ってること	数	ニーズ
A:時間	渋滞で時間が読めない	97	時間通りに移動したい
	渋滞で運転したくない	16	運転せずに移動したい
B:場所	駐車場の有無・容量が足りない	47	駐車場を探すことなく移動したい
	駐車場の料金が安い	4	料金の負担少なく移動したい
	道路の環境が悪い	10	どのような移動時でも安全に移動したい
C:路線バス	バスが定時運行していない	42	時間通りに移動したい
	バスの本数が少ない	29	移動したい時間に移動したい
	バスの終発が早い	13	移動したい時間に移動したい
	バスのルートや乗り継ぎが不便	34	公共交通(主に路線バス)で移動したい
	バスの運賃が高い	11	どのような移動時でも安全に移動したい
	案内周知が足りない	8	公共交通に関する情報提供をしてほしい
	バス環境(バリアフリー状況や決済)が悪い	6	利用しやすい移動環境を整えてほしい
D:その他 関する事柄	飲酒後の移動が不便	17	公共交通を利用して移動したい
	移動コストが高騰している	13	料金の負担少なく移動したい
	公共交通が混雑する	4	快適に移動したい

①回答者の属性、③移動に対するニーズを踏まえた
各種検討への反映

次年度以降の社会実験の方向性（案）

- 回答者の属性や移動に対するニーズを踏まえて、次年度以降の社会実験の方向性を整理しました。

① 都市間公共交通「ヨルバス」の拡充

- 来訪者から、運転せずに移動したい、夜も食事してから帰りたい、といったニーズが存在
- そのようなニーズに対し、本市では、都市間公共交通として市外からの来訪者向けに「ヨルバス」を社会実験で運行しているなかで、市民からの利用ニーズがあったり、サービスレベルの向上（平日便の追加、時間帯の変更など）に関しての意見も見られたことから、「ヨルバス」の拡充検討することが重要

② 駐車場満空情報提供

- 駐車場の混雑情報などを一定程度の方々が得たいというニーズが存在
- 駐車場が混雑していることによる目的地選択の変更といった動きもあることから、情報提供を実施して、目的地の選択の際に活用してもらうことが重要

③ シェアサイクルの拡充

- 移動したい時間に、移動できるような環境整備を求めるニーズが存在
- シェアサイクルといった、いつでも利用できるような移動手段を拡充することは重要

④ 市内循環バスの運行

- 中心市街地内の運行のニーズも一定程度存在することから、新たな運行ルートを検討を行うことが必要
- 中心市街地の施設間の回遊、既存循環バスや路線バスとの結節を図ることが重要

⑤ 公共交通に関する情報発信

- ヨルバスを含め、利用者に、公共交通に関する情報が届いていない実態が見られた
- ヨルバスに関しては、今年度以上に、効果的な情報発信を行って、周知していくことが重要

次年度以降の社会実験の方向性（案）

①都市間公共交通「ヨルバス」の拡充

【実施概要】

- 運行日は、毎週金、土曜日 ※今年度の社会実験からの変更点（金曜日の追加）
- 運行ルートは以下の最大4ルートを想定し、各種制約を踏まえて採用ルートを検討
 - a.那覇ルート(高速利用)
 - b.那覇ルート（下道利用） ※今年度の社会実験からの変更点（新規ルート）
 - c.西ルート
 - d.うるまルート ※今年度の社会実験からの変更点（新規ルート）
- 各ルートについて、往復で運行 ※今年度の社会実験からの変更点（復路便の追加）

b.那覇ルート（下道利用）



d.うるまルート



次年度以降の社会実験の方向性（案）

② 駐車場満空情報提供

- 駐車場の満空情報をリアルタイムに可視化し、来街者・ドライバーが効率的に駐車場を選択できる環境を整備することで、渋滞緩和や利便性向上を図る
- 現在沖縄市では、コザ運動公園駐車場の満空情報をホームページからリアルタイムで確認できる取り組みを実施しており、対象駐車場の拡大を検討する

【対象駐車場案】

- 沖縄市中央公共駐車場：収容台数126台
- ミュージックタウン立体駐車場：収容台数230台
- BCコザ立体駐車場：収容台数237台

【情報提供方法案】

- 沖縄市ホームページに満空情報を掲載

▼コザ運動公園駐車場の満空情報提供事例



出典：<https://kozaspportspark.digipark.neural-group.com/>

③ シェアサイクルの拡充

- 現在、市内にはOpenStreet（株）のシェアサイクル(HELLO CYCLING)のポートが14箇所設置されている。
- 利便性向上に向け、こどもの国などの集客施設や、その他の公共施設などへのポートの拡充を検討する



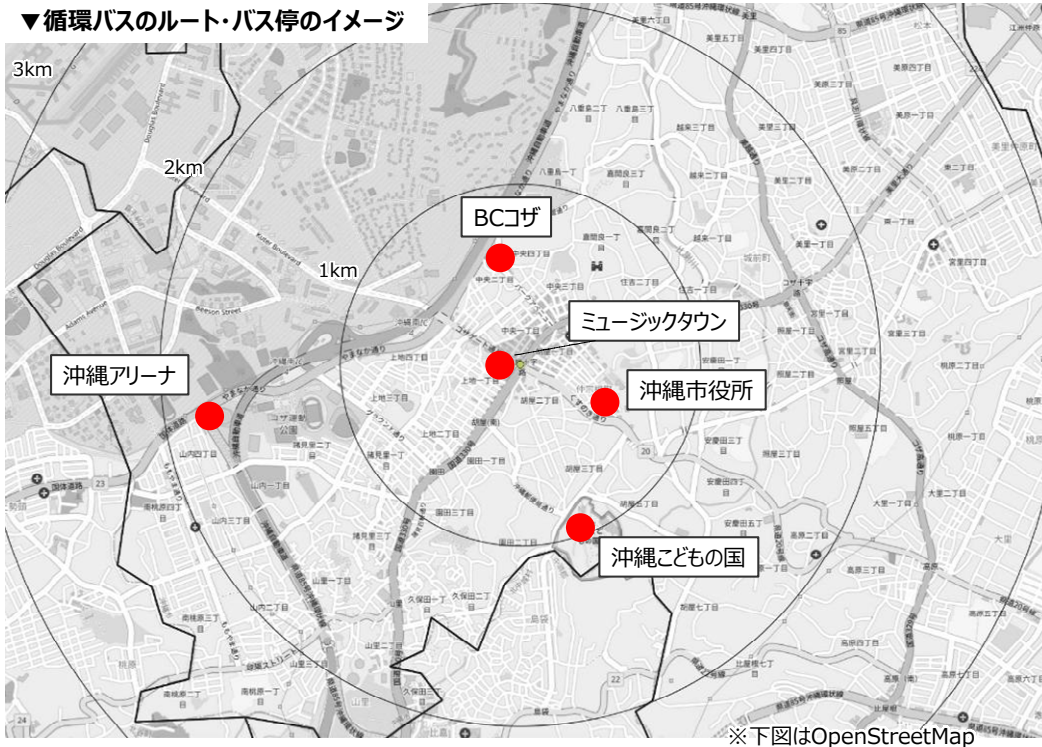
※ポート位置はOpenStreet社のHPから作成
※下図はOpenStreetMap

次年度以降の社会実験の方向性（案）

④ 市内循環バスの運行

- 胡屋中央地区の回遊性向上を目的として、主要拠点を循環するバスを運行する

▼循環バスのルート・バス停のイメージ



⑤ 公共交通に関する情報発信

- 公共交通のサービス内容・利用方法等に関する情報提供手法を検討する

- デジタルサイネージによる公共交通情報の表示

<表示内容案>

- バス路線図・時刻表などの静的情報
- 乗り方案内
- ヨルバスなどの新たな交通サービスの周知
- 多言語化
- 防災情報の表示

<設置場所案>

- 市役所
- BCコザ
- ミュージックタウン
- 沖縄アリーナ

▼デジタルサイネージによる情報提供イメージ



出典：ことでんグループ株式会社

その他（オープンハウスで得られた意見の活用）

- オープンハウスで得られた意見は、「交通拠点まちづくり基本計画」や「地域公共交通計画」などの各種検討にも、活用していきます。

■ 交通拠点まちづくり基本計画の検討に反映

- 平日にオープンハウスを実施した沖縄市役所やBCコザ、ミュージックタウン（広場）では、市内在住者で、50歳以上のミドルシニアからの回答が多く、イベント時の沖縄サントリーアリーナ（IT・DX展示商談会、琉球ゴールデンキングスホームゲーム）や沖縄こどもの国（動物園）では、市内外から幅広い世代から多くの回答を得られた。
- ウォークブルの視点や、胡屋・中央地区で検討されている交通ターミナルと合わせて、周辺のまちづくりに関する意見もいただいた。

→施設利用者の属性を考慮し、交通ターミナルを中心としたまちなかの回遊性の向上につながるよう、
各種計画検討を進める

■ 地域公共交通計画の検討に反映

- 回答場所ごとに移動に対するニーズが異なる一方で、公共交通に対する共通のニーズもあることがわかった。

→地域ごとの移動ニーズや公共交通全体へのニーズを考慮し、公共交通の役割を踏まえ、
各種計画検討を進める